市民防災の日だより

平成26年度版
1月号

発　行
「市民防災の日」鶴見区推進委員会
鶴見消防署
発行協力
鶴見火災予防協会

毎月 15 日は「市民防災の日」です。
家庭・地域・職場での防災実践活動を行いましょう

平成 26 年度鶴見区消防出初式

平成 26 年1月11日(土)大本山總持寺大駐車場において「鶴見区消防出初式」が挙行されました。
当日は天候にも恵まれ、自治会・町内会の方々を始め、防災関係者や多くの市民の皆様に御来場いただきました。
第一部の式典では、列席された来賓の方々の御挨拶や防災功労者等への表彰などが行なわれ、第二部の演技では、消防団員、家庭防災員、自衛消防隊員及び消防署員による消防演技が行なわれました。そして、第三部の展示・体験コーナーでははしご消防車搭乗体験、起震車の震度体験や消火体験などに、来場された方々が長蛇の列をつくるなど、大盛況でした。
消防出初式を通して、消防署員・団員の決意を新たにするとともに地域住民の皆様に改めて防火意識の高揚を図ることができました。

第一部　式典

実行委員会委員長の挨拶

功労者表彰

第二部　演技

家庭防災員演技

纏振り込み

消防署演技

一斉放水

はしご消防車搭乗体験

ミニミニ消防車乗車体験

家庭防災員研修会を開催しました。！！

平成 25 年 12 月 5 日（木）から 12 月 7 日（土）まで、鶴見区役所６階会議室において「家庭防災員研修会(災害図上訓練)」を開催しました。

今回の研修会は、大きな地図を参加者全員で囲み、災害によって発生する被害や対応方法をイメージトレーニングするという形式のもので、６月から始まった様々な研修会の総仕上げとなりました。

研修会では、各グループ内で活発な意見交換が行われ、地域の特性や防災に関する取組に、消防職員も思わず聞き入ってしまうほどでした。また、最後に行われた成果発表でも、短い時間にもかかわらず素晴らしい内容の数々に、地域防災力の更なる高まりを感じることができました。

設置しましたか？　住宅用火災警報器

警報器を購入したけど設置するのが困難な高齢者や障害者世帯を対象に**消防職員が取付けの支援**をいたします。

取り付ける場所が分からない、どのタイプの警報器を付ければ良いのか分からない等、疑問がありましたら鶴見消防署住宅用火災警報器相談窓口までお越しください。また、電話でも受付けております。

鶴見消防署予防課予防係　tel･fax045－503－0119

☆住宅用火災警報器の交換目安☆

住宅用火災警報器の交換目安は、警報機に書いてあるか、交換間近にアラーム音で知らせてくれます。

その期間は**約１０年**といわれています。また、故障している場合、交換の時期を過ぎてもアラーム音が鳴らない場合がありますので、定期的に動作確認することをお勧めします。

※詳しくは、各住宅用火災警報器の取扱説明書をご確認ください。

悪質な訪問販売にご注意を！！

横浜市消防局・消防署では、警報器の訪問販売を行うことはありません。悪質な訪問販売には、十分ご注意ください。

安全･安心ステーション
鶴見消防署
予防課予防係045-503-0119(代)